

ZURULABO
2022年10月30日

演劇『美食家』研究結果 2022年の研究報告と2023年のLABOについて

【研究結果】

素晴らしい日々でございました。反省点、改善点はあれど
人生で初めてと言えるほど素直に「これなんです」という気持ちで
自分の作品を皆様にお見せできました。
そして、正しい形で皆様と共有することが叶ったような気がしました。

研究してる期間の精神がこんなにも透明だったことが
今まであったらどうか、と驚きの期間でした。
日々悩みながらも「これが見たかった」の連発で嬉し泣きの日々でした。

個人感覚ではありますが、過去の悔しい思いをした、情けない思いをした研究が
ここにきて私の中で結実したという印象です。

こんなに清々しく一つの創作を終えられたことは初めてです。
スタッフ様、見に来てくださった、気にかけてくださった皆様の
あたたかいお力のおかげです。
そして、形にして見せてくれた、一緒にまっすぐ走ってくれた
釜口恵太さん、ヨシケン改さんに、ずっと忘れない感謝を。

【2023年の研究】

白紙であります。

3年週一で続けた4コマ漫画を月1にしたり、
細かく積み重ねた諸々を完了させた2022年の下半期でしたので、
今はひと段落の状態です。

かなり幸せな、心が納得し続けている状態が続いた最近に
今は恐怖を感じています。多分、LABOの序章が完結したに過ぎない。
ここからまた曇り空のような日々が始まるのかもしれない。
とにかく作ろうの3年間だったので
今は外にアンテナを貼り、次を考えてみたいと思います。

ただ、今、わたくし、過去に類をみないほど
皆様に対する感謝とアイデアが湧いている状態です。頭も湧いている？
いつだってお金と時間が欲しいです。

以上を報告とさせていただきます。

お付き合いありがとうございました。

今後もZURULABOをよろしく願いいたします。

ZURULABO 所長・小野寺ずる

